

2025年度 第1回 運営推進会議 議事録

- 1 日 時 令和7年5月26日(月) 15:00～16:00
- 2 場 所 地域密着型小規模特別養護老人ホームはぎの郷 地域交流スペース
- 3 出席者(敬称略)
利用者: ○林○之
利用者家族: ○林○子
地域包括支援センター: ○本○美
事業所: 宮武昭彦(施設長) 藤原麗子(介護支援専門員)
迎山 加代子(介護職員) サンゲ(介護職員)
欠席者: ○田○高(自治会長) ○本○一(特別養護老人ホームうおずみ施設長)
○戸○夫(民生委員) (市職員)
- 4 会次第内容
 - (1) 開会の挨拶、施設長挨拶
2025年度の第1回の運営推進会議を始めさせていただきます。
次第に沿っていきますので、まず出席者の方の自己紹介から始めさせていただきます。
 - (2) 出席者の自己紹介
出席者より自己紹介いただき会次第に入る。
 - (3) 「はぎの郷」の現状報告(介護支援専門員)
現状報告(令和7年4月30日現在)を用いながら入居者の状況及び事業所が取り組んでいるサービス内容を報告する。
- 5 質疑応答・意見交換
(施設長): 奥様が○林様よりお聞きしたり、面会に来られて感じることで、何か要望や希望や質問など何かございますでしょうか?
ご意見:(利用者家族)
要望と言うか、迷惑ばかりかけているので申し訳なくて。
(施設長): そんなことないですよ。いつもお散歩されて事務所の前に来られるとニコッと笑っていただいたりして全然そんな事はないですよ。
ご意見:(利用者家族)
今日も朝に電話かけてきてね。昼から行くからちょっと待っていてねって。
どうも自宅に帰りたい願望が強くて、電話かけてくるといえばそればかりで。早く連れて帰ってくれって。だから、今家で準備してるからねっていつも

ごまかしているんです。

(施設長)：なるほど。そうですね、皆様自宅に帰りたい方がほとんどで、だんだん慣れてきて、ペースがあってくるとここも居場所かなと思うようになっていただけるのですが、そこに至るまでが私たちの努力も必要なので、今後も努力していきたいと思います。

ご意見：(利用者家族)

最初はね、そんなことも無かったんですけど、最近退屈しかけてきたのかも。最初はノートを家から持ってきて、色々と字の練習をしてみたりしてたのですが最近はそれが無いので余計に暇を持て余している感じで。

(施設長)：何かご趣味とかあったのですか？

ご意見：(利用者家族)

元気な時は、最初はボーリングで何十年もして飽きてボーリングはやめて、その後は同じラウンドワン内のゲームセンターで、お昼ご飯食べたらずから夕方までゲームして帰ってくるという、毎日そのパターンで。午前中は買い物に行って色んな食材を買ってきて、色んな事をしてともかくじっとはして無かったですね。

(施設長)：そうですか。何かそれに代わるものがあれば良いのですけどね。

ボーリングされていたのですね。

ご意見：(利用者家族)

ボーリングの特注の玉もたくさん家に有るけど、ボーリングの玉をどうしようかと。

(施設長)：そうですか、今は体感ゲームでボーリングなども有りますけども、そういうのはあまり興味ないですか？何か身体を動かしてね、時間を有意義に過ごしていただければと思うのですが。

ご意見：(利用者家族)

そう思って、家からナンプレのクイズであったり持って来るけど、やはり記憶が、覚えていないので全部することが出来なくて、何ページかはしてるけれども分からないのか飽きた感じでほったらかしてあるんです。

(施設長)：その辺りも、職員と共有して何か興味あるものに気持ちが行くように我々も努力していきたいと思います。

食事はどうですか？食事が美味しくないなど。

ご意見：(利用者家族)

それは聞いていないですね。最近は、前の事も思ったら量が減ったとは言っています。前は大盛りだったと。それが本当かどうかは分かりませんが

(介護職員)：

そこまで大盛りでは無いのですが、8割くらいでご飯を召し上がられ、おかず

も残されずに食べられますが、おやつも、お昼も夜もあんまり召し上がらなくなっています。

ご意見：(利用者家族)

そうなんです。おやつを入れている引き出しを見たら結構（お菓子が）溜まっているので何か最近食べていない。夜によく眠れているから。前は寝ないのでずっと食べていたけど、今は寝ているからおやつが、結構引き出しに溜まっているので「お父さんお菓子食べないとダメよ」と言うと「いや、日持ちするからええねん置いとくねん」と。でも個包装になっていたら日付が分からないので「食べよ」と声を掛けるのですが欲しがらないみたいな感じです。

(介護職員)：

夜間帯も、カルピスを 300 cc 程のペットボトルに入れて提供しているのですがたまに、ほとんど減っていないこともあり、おやつも夜間帯はほとんど召し上がられていないです。日中は施設で提供しているおやつの時間にたまに、少し召し上がるくらいでほとんど食べておられないです。

ご意見：(利用者家族)

面会の時に、差し入れで色々好きそうなものを買ってくるのですが、引き出し見たら結構入っているので、買ってくるのを控えておこうかなと。

(施設長)：夜はよく眠られているんですか？

(介護職員)：

夜は良く眠られています。

ご意見：(利用者家族)

前はよく迷惑を掛けていたのですが、今はよく眠れていると聞いているので、余計におやつが減らない。

(施設長)：健康的ではありますよね。

ご意見：(利用者家族)

そうなんですよ。

(施設長)：有難うございます。包括の方は何かありますか？

ご意見：(地域包括支援センター)

ヒヤリハットなど、熱心に皆さん書いて下さっているなど。数を出すように言われていると前の会議の時にも仰っていましたが、すごく細かいところも報告に挙げてらっしゃるなど。色んなパターンのヒヤリがあり、それがヒヤリハットだと認識をしてらっしゃる皆さんが素晴らしいと思います。

(施設長)：なるほど。有難うございます。

ヒヤリハットは1人に1枚、月に1回出してもらっています。職員さんのレベルによってヒヤリと思う事が違うと思うので、それを見ながらこの職員はこのレベルでヒヤリとを感じるんだとか、ベテランの方はこのレベルでヒヤリなん

だなど毎月出して貰っています。

(施設長)：今日参加されている〇林様は、ずっと歩かれていますので足腰しっかりされているのですが、歩かなくなる人達から転倒の事故が出てくるのですが、居室の中で転倒しない様に、色々な柵を職員が使ってしまうと、身体拘束になるので国は身体拘束は一切駄目という事で、そうすると身体拘束をせずして、縛るだけでなく車椅子で動けなくしてしまうとか、椅子をベッドの横に置いて下りれなくするとか、これも身体拘束になってしまうので。しないと転倒してしまいますし、転倒を防ごうと思うとどうしても何か措置を取ろうとしますし、二者択一に近いところはあるのですが、私は国の方針に従って身体拘束はゼロで、若干転倒に近いヒヤリも拳がってくることも多いのですが、それでも身体拘束は皆さんしないようにという所なのですが。転倒の事故やヒヤリが多いのが特徴となってきています。皆様が〇林様のようにいつも歩行してくれたら良いですが。

ご意見：(利用者家族)

歩くのが好きだったのですね。

(施設長)：皆さん段々歩くのがしんどくなってくるので、筋力が落ちてきてしまうのですが。

どうですか？包括の方は何かございますか？

ご意見：(地域包括支援センター)

普段現場の声と言う所が、包括にいと実際の方にお会いする機会があまり無いので、ああ、そうかこういう事が有るのか。と言うのが改めて分かりました。あとは音が鳴ったりするような、ベッドから下りたりすると鳴るようなセンサーが付いてあってという事ですよね。

(施設長)：そうです。センサーが付いています。カメラも。ICT化という事で国の助成金がおりましたので、見守りカメラを設置しています。

ご意見：(地域包括支援センター)

動いたら分かるという感じの物なのですね？

(施設長)：はい。普段プライベートな所は見ませんが、転倒起きた時などはカメラの録画を追いかけて、どのような転倒されたのか分析も出来ますし、逆を言えばたまに新聞にも載っていますが、手を出してしまう虐待の抑止力にもなっていますのでカメラがあれば、もし利用者様が怪我をされた時に、何故怪我をされたのか、本人様自身の原因なのか、職員の虐待が原因なのか。今の所、当施設では虐待は無いですが可能性はゼロでは無いのでカメラによって家族様には安心していただく。カメラもセンサーも両方ついております。

ご意見：(地域包括支援センター)

分かりました。

(施設長)：いつも参加いただいている有識者の、特養を運営されている施設長の方より色々と質問したり情報共有したりしているのですが本日は出席されていないのですが、事前にFAXが届きましたのでご質問を共有させていただいて、回答させてもらいます。

(介護支援専門員)：

では質問内容を読み上げさせていただきます。

- ① 【事故報告、ヒヤリハット報告においてD様においては3月にトイレのドアに挟まれそうになるというヒヤリハットが2件続き、カーテンの検討とありますがその後はどうなったのでしょうか？】

挟まれそうになる。ですのでヒヤリハットで7ページの1階D様です。3/9と3/10に連続してドアに挟まれそうになるというヒヤリハットが挙がっています。

これに関して回答としましては、トイレの木のドアを開けている所にD様が後ろ向きに出ようとされ、後ろを見ずに下がるのでドアの間に挟まれそうになっているという事でしたので、今はドアを取り外しさせていただきまして布のカーテンに変更させていただいております。つぎのご質問ですが

- ② 【4月は体調不良が見られる様子が見られますが受診など対応されたのでしょうか？】

これにつきましては家族様に受診の依頼をさせていただいたり、急遽こちらの対応で受診していただいたり対応させていただいております。

- ③ 【事故報告、ヒヤリハット報告において落薬（お薬を落としてしまっていた）の事故が2件続いているようですが、服薬マニュアルにおいて確認事項があるとは思いますが、見直しなど実施されていますか？】

こちらは以前にもお薬の研修を実施した事がありましたが、それにより皆さん危機感を持たれたという事で件数がかなり減った事が有りましたので、今回もお薬の研修を再度行う予定となっています。

- ④ 【全体行事について検討中なのですが地域の方との交流等も考えておられるのでしょうか？】

去年、何年ぶりかで秋祭りを開催させていただいて地域の方も見に来て下さったりしているのですが、今の所コロナの対応もゼロでは無いので、1階2階3階のユニットごとに出し物をしてユニット間の交流をまずするようにしております。今まではユニット間の行き来も無かったので。ただ外部の方の交流と言うのが、施設内に入ってユニットの中に入られると言うのは控えさせていただいております、NGとなっております。ただ傾聴ボランティアの方には来ていただいています。回答は以上になります。

(施設長)：○林様のご家族様は、今までのところ何かご質問はありますか？

ご意見：(利用者家族)

いえ、別にありません。

(施設長)：これからも要望などありましたら忌憚なく仰って下さいね。私はそれに答えていくのが仕事なので。

地域包括の方も何かありますか？

ご意見：(地域包括支援センター)

はい。特にはないです。

(施設長)：有難うございます。それではこれをもって運営推進会議を終了させていただきます。本日はお忙しいなかお時間をいただきまして有難うございました。

(一同)：有難うございました。

以上

次回は令和7年7月28日開催予定